

概要：ミッションクリティカル無線のフィールド通信の保証

製品：Spirent 社製 Vertex

お客様：米軍部隊

今回のお客様である米軍部隊では、独自のネットワークに新しい無線機の配備を進めようとしていました。軍事活動を行う実環境の複雑な条件では、フィールド試験は極めて困難で、望ましい選択肢ではありませんでした。お客様は、フィールド実装の前段階での接続性とパフォーマンスの確保を目的として、自分たちで制御できる検証環境に移行したいと考えていました。



Spirent 社のエキスパートは、ラボ内でのサンプル無線機を用いた検証に対して、周波数ホッピングに求められる広い帯域と、メッシュアプリケーションに求められる多数の独立したチャネルモデルが含まれる、Vertex をベースとした最適化されたソリューションを提案しました。

Vertex をラボに導入することで、お客様は様々な無線器メーカーからの提案/要求事項について事前検証し、導入前に相互運用性の問題を解決できるようになりました。これによりお客様は、部隊が利用する無線機が、要求の厳しいミッションクリティカルなフィールド通信のユニークかつ特殊なニーズに従って、正しく適切に動作することを保証できるようになり、本来の軍事業務に集中して取り組める環境の構築を実現されています。

モジュール式 RF チャネルエミュレータ 「Vertex」

<https://www.toyo.co.jp/ict/products/detail/vertex.html>

